

9月20日 「仙北市」誕生

田沢湖町、角館町、西木村の3町村が合併して「仙北市」が9月20日に誕生。“平成の大合併”といわれる市町村合併では秋田県内10件目の新自治体誕生として新たな歴史の1ページを刻みはじめました。

7時50分、旧町村役場を市役所庁舎とした3庁舎でそれぞれ開庁式が行われ、8時30分から新市としての業務がスタート。窓口には多くの市民が訪れていました。

面積1,093.64km²、人口32,639人、世帯数10,798世帯（平成17年9月20日現在）の仙北市は、豊かな自然や多くの文化遺産に恵まれ、これら先人から受け継いだ優れた資源を守り活かしながら「観光産業を活かした北東北の拠点都市」を目指して大きく羽ばたいていきます。



仙北市役所田沢湖庁舎

田沢湖庁舎では、仙北市長職務執行者の佐藤清雄・前田沢湖よる「仙北市役所田沢湖庁舎」の銘板の除幕が行われ、国旗と口喜義・前田沢湖町議会議員、藤原万正・前角館町議会議員、長の7人によるテープカットが行われ、開庁を祝いました。

仙北市役所角館庁舎



左から堀加知美教育次長、大澤隆市民福祉部長、西根博和角館地域センター長、田口良弘企業局長、花脇栄一商工課長

仙北市役所西木庁舎



角館庁舎、西木庁舎では、職員による「仙北市役所角館庁舎」、「仙北市役所西木庁舎」の銘板の除幕に続き、各庁舎前で開庁を祝いテープカットが行われました。

8時30分に業務が開始されると、窓口には各種手続きのため多くの市民が訪れ混雑していました。

左から藤原前角館町議会議長、渡部地域振興局長、石黒前角館町長、
佐藤仙北市長職務執行者、田代前西木村長、田口前田沢湖町議会議長、
佐藤前西木村議会議長



町長、石黒直次・前角館町長、田代千代志・前西木村長に
市旗の掲揚に続いて、仙北市長職務執行者、旧町村長、田
佐藤宗善・前西木村議会議長、渡部文靖・仙北地域振興局

ごあいさつ



仙北市長職務執行者
佐藤 清雄

9月20日、人口約3万3千人、面積1,093.64km²の県内12番目の市「仙北市」として新しい船出をいたしました。これまでご尽力を賜りました皆さまはじめ、関係各位の多大なるご支援ご協力を心から感謝申し上げますとともに、温かいご理解を賜りました地域住民の皆さまに心からお礼

を申し上げます。

新市長が誕生するまでの間、私が市長職務執行者を務めさせていただくことになり、短い期間ではありますが、3町村から仙北市への移行がスムーズに行われるよう業務を遂行して参ります。

新市「仙北市」は、豊かな自然や多くの文化資産に恵まれ、四季を通じた観光資源を有しております。これら先人から受け継いだ数々の資源を十分に活かし守りながら、各地域の持つ資源や魅力を共有し、また、グリーンツーリズムの推進をはじめ魅力ある観光都市の実現に努め、3万3千住民の皆さまが合併してよかったと実感し、満足感と誇りを持てるまちづくりに取り組んで参りたいと思います。

21世紀に羽ばたく「仙北市」の飛躍的な発展のため、格別のご理解とご協力をお願い申し上げます。

所西木庁舎

博夫農業委員会事務局長、加藤義規福祉事務所長、門脇主
センター長、田口陽一建設部長、野中秀人産業観光部長、
明寺診療所長、戸沢一馬にしき園管理者

